

令和6年度11月補正予算の概要

1 一般会計

今回の補正予算は、当初予算を年間予算で編成しておりましたので、豪雨等災害関連経費のほか、制度改正に伴うもの又は緊急を要する経費など必要最小限の補正措置を講じております。

その主なものは、給与改定等に伴う職員人件費の補正、子どもの医療費助成経費、大和支所改修事業などがあります。

その財源については、国・県支出金、市債等で措置し、繰入金により収支の調整をいたしております。

今回の補正予算の総額は、約9億6,900万円で補正後の予算総額は、約1,173億6,800万円となり、前年度同期に比べ、1.1パーセントの減となります。

(参考) 予算額の前年度の同期との比較

(単位 千円)

区 分	当初予算額	現計予算額	11月補正額	補正後の額	最終予算額
令和6年度	112,100,000	116,398,846	968,850	117,367,696	
令和5年度	104,600,000	110,737,654	7,992,378	118,730,032	116,069,022
伸 率 (%)	7.2	5.1		△1.1	

補正予算の総括表

歳入款別比較表

(単位 千円, %)

歳出性質別比較表

(単位 千円, %)

区 分	現計予算額	補正額	補正後の額	構成比
市 税	31,929,179		31,929,179	27.2
地 方 譲 与 税	808,126		808,126	0.7
利 子 割 交 付 金	11,000		11,000	0.0
配 当 割 交 付 金	126,000		126,000	0.1
株式等譲渡所得割交付金	150,000		150,000	0.1
法 人 事 業 税 交 付 金	582,000		582,000	0.5
地 方 消 費 税 交 付 金	6,168,198		6,168,198	5.3
ゴルフ場利用税交付金	39,000		39,000	0.0
環 境 性 能 割 交 付 金	67,000		67,000	0.1
地 方 特 例 交 付 金	1,255,759		1,255,759	1.1
地 方 交 付 税	19,624,029		19,624,029	16.7
交通安全対策特別交付金	60,000		60,000	0.1
分 担 金 及 び 負 担 金	362,970	8,793	371,763	0.3
使用料及び手数料	1,769,998		1,769,998	1.5
国 庫 支 出 金	22,951,349	68,732	23,020,081	19.6
県 支 出 金	14,619,080	141,156	14,760,236	12.6
財 産 収 入	344,887		344,887	0.3
寄 附 金	1,800,520		1,800,520	1.5
繰 入 金	3,111,811	704,927	3,816,738	3.3
繰 越 金	1,208,863		1,208,863	1.0
諸 収 入	3,446,377	△ 90,258	3,356,119	2.9
市 債	5,962,700	135,500	6,098,200	5.2
歳 入 合 計	116,398,846	968,850	117,367,696	100.0

区 分	現計予算額	補正額	補正後の額	構成比
人 件 費	16,333,183	554,051	16,887,234	14.4
物 件 費	12,992,537	94,196	13,086,733	11.2
維 持 補 修 費	2,452,376	5,862	2,458,238	2.1
扶 助 費	33,156,473	194,531	33,351,004	28.4
補 助 費 等	13,252,323	57,676	13,309,999	11.3
投 資 的 経 費	13,026,324	59,318	13,085,642	11.1
積 立 金	1,741,189	30,994	1,772,183	1.5
投 資 及 び 出 資 金	5,065		5,065	0.0
貸 付 金	930,000		930,000	0.8
繰 出 金	12,857,778	17,557	12,875,335	11.0
公 債 費	9,424,966	△ 45,335	9,379,631	8.0
予 備 費	226,632		226,632	0.2
歳 出 合 計	116,398,846	968,850	117,367,696	100.0

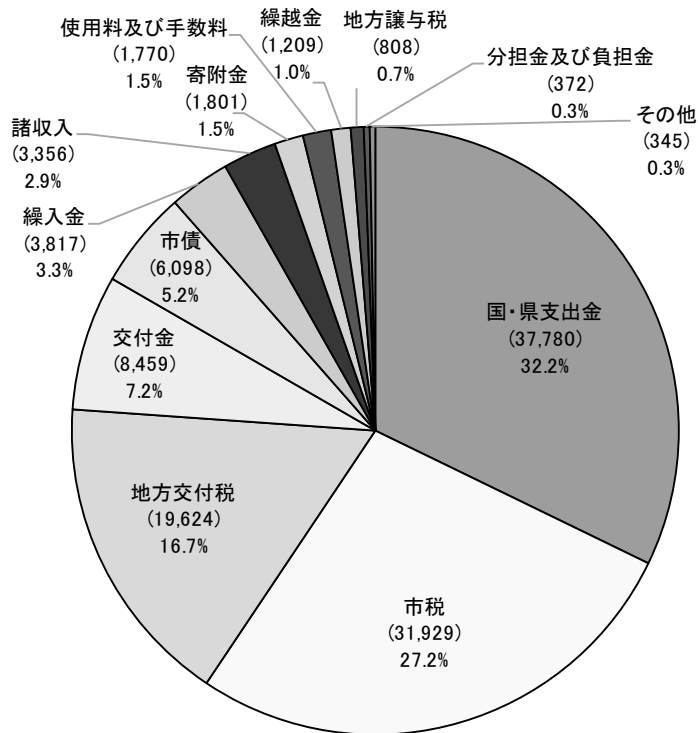
※端数処理のため構成比合計が一致しない場合があります。

◎補正後の一般会計の状況

(単位 百万円)

【歳入】

〔歳入総額 1,173億68百万円〕

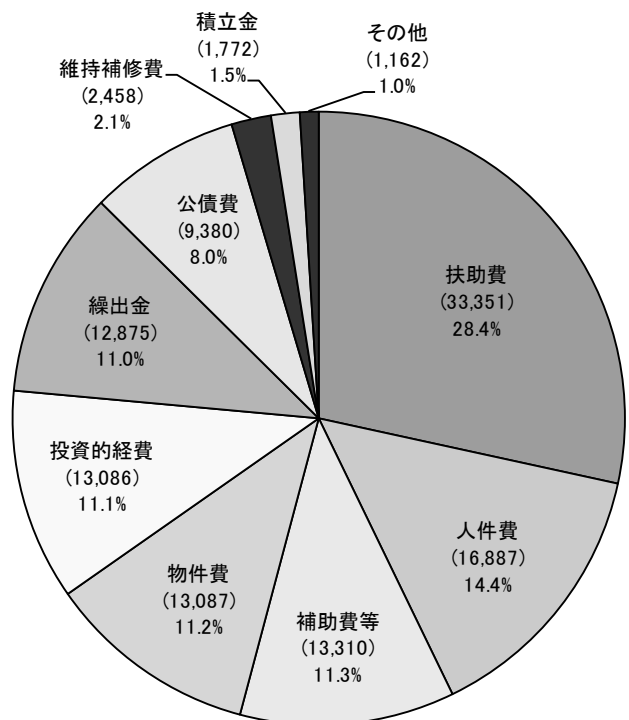
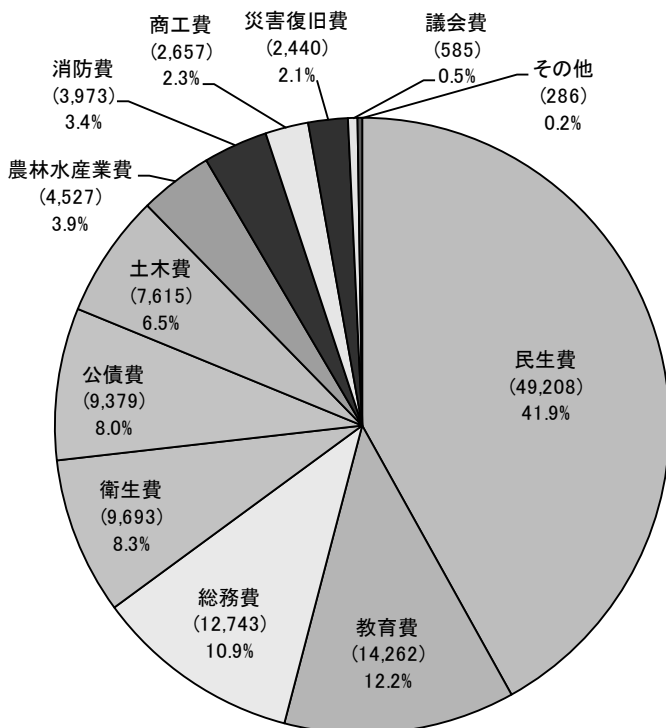


【歳出】

〔歳出総額 1,173億68百万円〕

《款別》

《性質別》



※端数処理のため構成比が一致しない場合があります。

2 特別会計

(単位 千円)

会 計	現計予算額	1 1 月補正額	補正後の額	備 考
国民健康保険	26,630,648	15,878	26,646,526	・給与改定等に伴う職員人件費の補正など
後期高齢者医療	4,348,686	4,013	4,352,699	・給与改定等に伴う職員人件費の補正など

主な歳入

- **国庫支出金** 6,873万円
児童手当負担金、放課後児童健全育成交付金等
- **県支出金** 1億4,116万円
農地・農業用施設災害復旧費補助金、子どもの医療費助成事業補助金等
- **市債** 1億3,550万円
農地・農業用施設災害復旧事業債、庁舎施設整備事業債等

主な事業

★は新規事業

ページ

【災害関連】

- ★ **豪雨等災害関連経費** 1億9,290万円 5
7月豪雨、台風10号及び9月豪雨に係る災害関連経費 (補正後 1億9,290万円)

【総務部ほか】

- ★ **職員人件費** 5億5,792万円 —
給与改定等に伴う職員及び会計年度任用職員の人件費の補正 (補正後 166億3,055万円)

【総務部】

- ★ **大和支所改修事業** 6,372万円 6
県立大学の開学に伴い、移転が必要となる佐賀中部農林事務所を受け入れるための大和支所の改修経費 (補正後 6,372万円)
〔 令和6年度から令和8年度までの債務負担行為限度額 〕
3億8,862万円

【経済部】

- ★ **オフィス環境整備事業** 723万円 —
市内進出企業のためにオフィス環境を整備した建物所有者に対する補助経費 (補正後 723万円)

★ **新市20周年記念 空飛ぶ感動誕生事業** 1,000万円 7
 新たな熱気球の製作に要する経費 (補正後 1,000万円)

【建設部】

★ **排水ポンプ車整備事業** 8
 浸水被害に備えた排水ポンプ車の整備に要する経費
 (令和6年度から令和7年度までの債務負担行為限度額)
 6,470万円)

【環境部】

★ **最終処分場再生事業** —
 事業者選定に係る再公告手続のための債務負担行為期間の補正
 (令和6年度から令和10年度までの債務負担行為限度額)
 30億6,223万円)

【子育て支援部】

★ **こども家庭センター開設準備経費** 768万円 9
 児童福祉機能と母子保健機能を一体的に運営するこども家庭センター
 (補正後 768万円)
 の開設準備に要する経費

★ **子どもの医療費助成経費** 1億4,280万円 —
 中学生までの子どもの医療費助成に要する経費 (補正後 9億9,327万円)

【教育部】

★ **指導用教科書等購入経費** 6,227万円 —
 中学校用教科書の全面改訂に伴う電子黒板用デジタル教科書の更新
 (補正後 6,227万円)
 及び教師用指導書の購入に要する経費

〈 参 考 〉

○基金年度末残高

(単位 百万円)

年度	財政調整基金	減債基金	公共用施設建設基金	廃棄物処理施設建設基金	合併振興基金	その他	合計
R5	7,728	4,977	2,476	534	2,024	7,057	24,796
R6	7,378	4,453	2,479	534	824	7,086	22,754

※R5は年度末残高、R6は11月補正後予算ベース

○地方債年度末残高

(単位 百万円)

年度	年度末残高
R5	90,158
R6	89,389

※R5は年度末残高、R6は11月補正後予算(繰越予算を含む。)ベース

事業名 災害関連経費(令和6年7月豪雨・台風10号・9月豪雨)

(単位:千円)

部	名	課	名	事業内容	補正額	財源内訳						
						国庫支出金		県支出金		市債	その他	一般財源
						補助率		補助率				
農林水産部		農	村	農地災害復旧(16箇所)	190,938			5/10	113,802	62,700	8,793	5,643
				農業用施設災害復旧(16箇所)				6.5/10				
				農地等小災害復旧事業費補助金(7件)	1,960							1,960
合計					192,898				113,802	62,700	8,793	7,603

○農地・農業用施設災害 台風10号(富士町上無津呂地区)



○農地・農業用施設災害 9月豪雨(三瀬村井手野地区)



(単位 千円)

実施主体 市	事業名 大和支所改修事業（債務負担行為）	新規	補正額	63,716	部名	総務部
			一般財源	17,516	課名	財産活用課

予算体系			総合計画における位置付け		
款	2	総務費	基本方向	7	効果的・効率的で信頼される行政経営が行われているまち
項	1	総務管理費	施策	1	効果的・効率的な行政経営の推進
目	13	庁舎維持管理費			
細目	2	大和支所改修事業	基本事業	3	公有財産の適切な取得・管理

事業概要

1. 目的及び期待される効果

県立大学が本市に立地することにより、教育水準の向上、市内企業との連携による産業の発展、若者の定住による地域活性化、さらには、大学運営や学生の消費活動による経済の活性化など、様々な効果が期待できることから、開学に向けて県と連携する。

2. 事業内容

県立大学の開学に伴い移転が必要となる佐賀中部農林事務所を受け入れるための大和支所の改修

3. 事業費

区分	補助率	R4	R5	R6	R7	R8	総事業費
事業費				63,716	318,902	8,000	390,618
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債	75%		46,200	250,200	6,000	302,400
	その他						
一般財源				17,516	68,702	2,000	88,218

4. 経費の内訳

・委託料 13,436
 ・工事請負費 50,280
 ≪債務負担行為≫
 令和6年度～令和8年度 限度額 388,618

5. 全体計画 【事業期間 R6年度～R8年度】

	～R5	R6	R7	R8
事業内容		大和支所の改修		
進捗率		16.3%	98.0%	100.0%

その他参考となる事項

◎大和支所改修の概要

- ・2階の間仕切り、内装、空調及びトイレ等の改修
- ・駐車場の増設等

◎佐賀中部農林事務所の概要

- ・職員数：70名程度
- ・業務内容：佐賀市、多久市、小城市の3市を管轄し、農業経営の強化、農村地域の振興、森林整備等を行う。

移転（令和8年度中）



佐賀総合庁舎
(佐賀中部農林事務所：3階に所在)



大和支所
(改修工事後：2階に移転)

(単位 千円)

実施主体 市	事業名 新市20周年記念 空飛ぶ感動誕生事業（繰越明許費）	新規	補正額	10,000	部名	經濟部
			一般財源	10,000	課名	観光振興課

予算体系			総合計画における位置付け		
款	7	商工費	基本方向	1	地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち
項	1	商工費	施策	1	魅力ある観光の振興
目	4	観光費		3	観光意識（おもてなし意識）の醸成
細目	7	観光イベント振興事業	基本事業	3	観光意識（おもてなし意識）の醸成

事業概要

1. 目的及び期待される効果

新市20周年を記念して、熱気球を製作し、市内の全小学校で係留体験搭乗キャラバン等を実施することで、「佐賀市はバルーンのまち」という意識の醸成と、自分のまちへの愛着を深めることにつなげる。

2. 事業内容

新たな熱気球を製作する。

3. 事業費

区	分	補助率	R4	R5	R6	R7	R8	備	考
事業費					10,000				
財源内訳	国庫支出金								
	県支出金								
	市債								
	その他								
	一般財源				10,000				

4. 経費の内訳

委託料	10,000
(内訳)	
・デザイン制作	3,000
・熱気球製作	7,000

5. 全体計画 【事業期間 R6 年度～R7 年度】

	～R5	R6	R7	R8～
事業内容		熱気球の製作	・愛称募集 ・小学生係留体験 搭乗キャラバン等の実施	
進捗率				

その他参考となる事項

◎事業概要

新熱気球の製作

《デザイン画等の制作方法》

- (1) テーマ 市民が持つ本市のイメージをモチーフとする
- (2) デザイン 公募型プロポーザルを実施
- (3) 愛称 市民公募

新熱気球の活用

- (1) 令和7年度のバルーンフェスタでお披露目
- (2) 市内全小学校で係留体験搭乗キャラバンを実施(他のバルーンも活用)
- (3) その他イベントでの係留

◎熱気球製作スケジュール(予定)

- 令和7年 1月 デザイン制作
- 令和7年 3月 熱気球製作発注
- 令和7年 4月 熱気球の愛称を公募
- 令和7年10月 新熱気球完成



新熱気球の大きさ
(予定)
体積 2,200m³
高さ 約20m
幅 約15m

(単位 千円)

実施主体 市	事業名 排水ポンプ車整備事業（債務負担行為）	新規	補正額 一般財源	部名 建設部
				課名 河川砂防課

予算体系			総合計画における位置付け		
款	8	土木費	基本方向	2	災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実感できるまち
項	3	河川費	施策	2	安全で美しい河川環境の適切な管理
目	2	河川排水浄化対策費			
細目	1	河川排水対策事業	基本事業	1	治水対策等の充実

事業概要

1. 目的及び期待される効果

近年の豪雨による浸水被害の状況に鑑み、排水機場の補完が可能な排水ポンプ車を整備し、緊急的かつ機動的な運用をすることにより被害の軽減を図る。

2. 事業内容

排水ポンプ車（1台）の整備

3. 事業費

区分	補助率	R4	R5	R6	R7	R8	総事業費
事業費					64,700		64,700
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債				64,700		64,700
	その他						
一般財源							

4. 経費の内訳

《債務負担行為》
令和6年度～令和7年度 限度額 64,700

5. 全体計画 【事業期間 R6 年度～R7 年度】

	～R5	R6	R7	R8～
事業内容		排水ポンプ車の整備	→	
進捗率		0.0%	100.0%	

その他参考となる事項

◎排水ポンプ車の整備概要

- ・ 8トン車
- ・ ポンプ台数：4基
- ・ 排水能力：毎分30トン(最大)

◎排水ポンプ車



◎ポンプ設置状況



(単位 千円)

実施主体 市	事業名 こども家庭センター開設準備経費	新規	補正額	7,678	部名	子育て支援部
			一般財源	1,281	課名	こども家庭課

予算体系			総合計画における位置付け		
款	3	民生費	基本方向	5	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち
項	3	児童福祉費	施策	1	安心して子育てのできる環境の充実
目	4	母子福祉費			
細目	6	児童虐待防止ネットワーク推進経費	基本事業	1 外	子育てと仕事の両立のための支援外

事業概要

1. 目的及び期待される効果

児童福祉機能と母子保健機能の一体的な運営を行う「こども家庭センター」を設置し、妊産婦や乳幼児の健康の保持・増進、こどもと子育て家庭の福祉に関する支援を切れ目なく提供することにより、保健・福祉の増進や児童虐待の未然防止などを図る。

2. 事業内容

- ・センターの開設準備
- ・サポートプラン作成業務等に対応するためのシステム改修

3. 事業費

区分	補助率	R4	R5	R6	R7	R8	備考
事業費				7,678			
財源内訳				5,118			
国庫支出金	2/3			5,118			
県支出金	1/6			1,279			
市債							
その他							
一般財源				1,281			

4. 経費の内訳

- ・需用費 47
- ・委託料 5,390
- ・工事請負費 506
- ・備品購入費 1,735

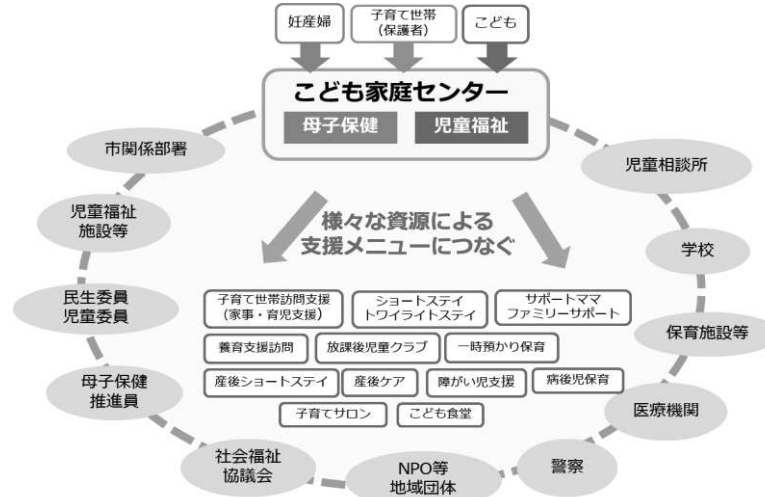
5. 全体計画 【 事業期間 年度 ~ 年度 】

	R5	R6	R7	R8~
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・開設準備 ・システム改修 		
進捗率				

その他参考となる事項

◎こども家庭センターの概要

開設時期	令和7年4月1日
場所(窓口)	本庁舎1階に設置
主な業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ○児童及び妊産婦の福祉や母子保健の相談・支援等 ○関係機関等との総合調整 ○支援を要するこども・妊産婦等へのサポートプラン**の作成



※サポートプラン…支援を必要とするこどもと子育て家庭が抱える様々な課題に対して包括的に支援するため、子育て当事者とともに考え、作成するプラン